

おもしろ科学教室と七夕飾り



今年は、たくさんのロボットが登場



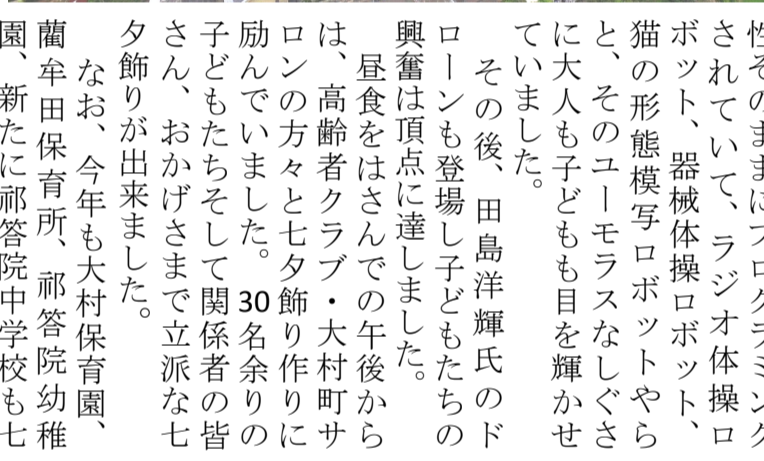
子どもたちと一緒に飾りの製作中



ささの葉
さらさら



大村地区コミュニティセンター



夏休み初めての出校日
8月1日。今年も文化教養部会(海野光夫部会長)の主催で「立岡先生のおもしろ科学教室」を開催しました。毎年工夫を凝らしながら、子どもたちに科学への関心を抱いてもらおうと苦心されている講師の立岡先生ですが、今年は先生所有の高価なロボットが十数体登場。ロボットは、立岡先生の個性そのままにプログラミングされていて、ラジオ体操ロボット、器械体操ロボット、猫の形態模写ロボットやらと、そのユーモラスなしぐさに大人も子どもも目を輝かせていました。

その後、田島洋輝氏のドローンも登場し子どもたちの興奮は頂点に達しました。昼食をはさんでの午後からは、高齢者クラブ・大村町サロンの方々と七夕飾り作りに励んでいました。30名余りの子どもたちそして関係者の皆さん、おかげさまで立派な七夕飾りが出来ました。

なお、今年も大村保育園、蕨牟田保育所、祁答院幼稚園、新たに祁答院中学校も七夕飾りを提供いただき、8本の七夕竿を蒲牟田に設置しました。



パステル画教室

23日、水曜日。今年で3年目になる「斉藤先生の絵画教室」を文化教養部会の主催で開催しました。受講生は、一般会員を含めて34名。文化教養部会では講師の齋藤大穂小校長の助言を得て、絵の題材として夏野菜・貝殻・ガラス瓶・頭蓋骨の模型などを準備し、10時15分に開講。

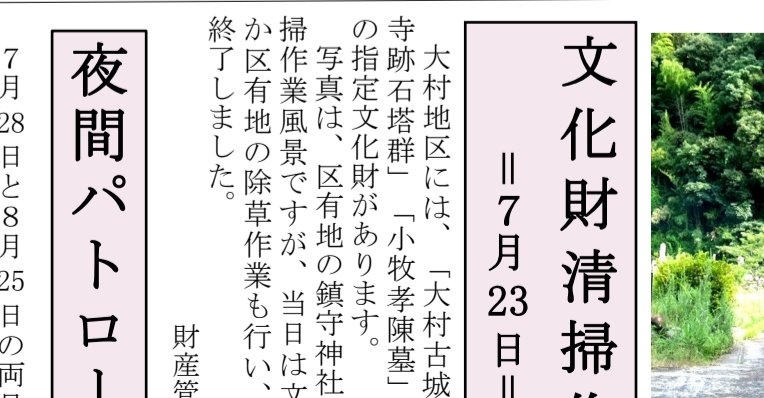
先生からパステル絵の具の特徴について説明があり、受講生は熱心に聞き入っていました。

＝8月23日水曜日＝

だが、いざ、自分で描くとなるとなかなか思うようにいかず、配色に苦労していたようです。それでも、先生のアドバイスをいただいたりしながら一枚の絵を描き終わり満足した表情でした。

完成した作品は、「祁答院文化祭」そして「生涯学習フェスティバル」に出展する予定です。

文教部会長 海野光夫



自治活動部会

文化財清掃作業

夜間パトロール
7月28日と8月25日の両日、青パト(隊)「假屋裕光隊長」による夜間パトロールを実施しました。

大村地区コミの「青色灯自主防犯活動」は今年で8年目を迎えますが、学校の夏休み期間中、毎年、午後8時頃より約1時間、2回にわたり実施しています。

文化財清掃作業
7月23日

大村地区には、「大村古城跡」「龍盛寺跡石塔群」「小牧孝陳墓」と3箇所指定文化財があります。

写真は、区有地の鎮守神社城北の清掃作業風景ですが、当日は文化財のほか区有地の除草作業も行い、午前中で終了しました。

財産管理委員会

8月号

月刊
おおむら

- 祁答院町の世帯数 1,747世帯
- 大村の世帯数 352世帯
- 祁答院町の人口 男1,645人 女1,970人 合計3,615人
- 大村の人口 男358人 女417人 合計775人
- 協議会加入世帯数 283世帯

29年4月 現在

大村地区コミュニティ協議会
〒895-1501
薩摩川内市祁答院町下手2396-1
TEL/FAX 0996(55)1261

- 9月の行事予定
- 4日(月) ボイ捨て防止立哨 第5回地区コミ役員会
 - 13日(水) 健康福祉部会会議
 - 27日(水) 文教・地域・自治活動部会会議
 - 28日(木) 市民運動会合同練習





川西自治会が優勝

= 第16回スローピッチソフトボール大会 =



ピッチャー受難!



審判も汗だく



朝から暑い!!



ボールを待つきらんど



これで何点目?



8月20日。残暑の厳しい日射しが照りつけるなか、第16回地区コミ主催スローピッチソフトボール大会を開催しました。
試合は、5回戦・60分の制限時間で5試合が行われましたが、一試合目を10対3で制した川西が、二試合目で三連覇を狙う川東を接戦のすえ下し久しぶりに優勝しました。

今大会は、甲子園に負けず劣らず10本の本塁打が乱れ飛び各チームの投手陣は疲労が隠せない様子で、ボクシングではないが「タオルを投げる!」という声援?まで出る始末でしたが、それでも12時を少し回ったところで大会は無事終了し、三々五々自治会単位で開催される反省会に向かいました。
健康福祉部長 北園広志

敢闘賞
馬頃尾：田嶋幹久 川西：冷水勉 城北：堀之内大志
川東：岩下四男 大村町：田原和明 敬称略



本塁打
井樋田太樹3本 中村寿宏2本 堀之内大志2本
海江田剛2本 福地雄大 敬称略

試合結果

第1試合	川西10×3城北
第2試合	馬頃尾13×4大村町
第3試合	川東1×2川西
第4試合	馬頃尾11×12城北 (6回タイブレーク)
第5試合	川東8×8大村町 (ジャンケンで川東)



大村町恵比寿六月燈

六月燈 二景

7月30日、日曜日。大村町恵比寿六月燈と馬頃尾六月燈(馬頭観音祭)が開催されました。▼それぞれが古い歴史を持つ行事で、近年は7月の最終日曜日が開催日になっています。▼大村町は、商売繁盛を祈念して恵比寿様に玉ぐしを奉納すれば、馬頃尾は五穀豊穡を祈念して馬頭観音様に玉ぐしを奉納するといった具合で、祀る神こそ違



馬頃尾六月燈



いはあるもののわが産土の平穩を願う事に違いはありません。▼玉ぐし奉納の後、馬頃尾自治会は伝統芸能の棒踊りが披露され、公民館での直会へと移り、大村町自治会は公民館で、こども劇・演劇・各班の趣向を凝らした演し物・ゲスト出演のマジックショーなど13演目がお披露目。宝くじ抽選会で今年も閉幕しました。



断髪したモダンガール(モガ)が東京・銀座を闊歩し始めた昭和4年(1929年)に竣工した「大村町自治公民館」(大村町倶楽部)は、風雨に耐えて90年。今でも多くの観客を呑み込んで、立派にその役目を果たしています。
写真は、Mr・ビーンによるマジックショーのひとつ。



写真提供：田島洋輝氏